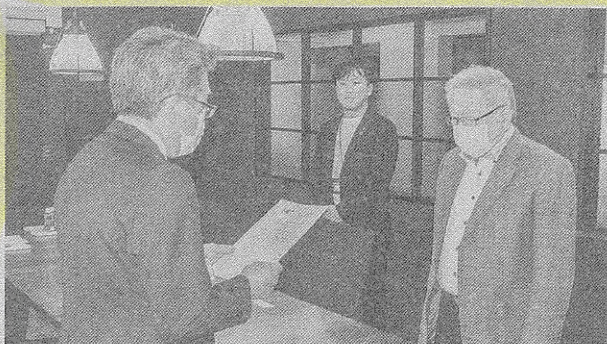


プラットフォーム ホーム Platform

骨髓ドナー休暇で
知事がメッセージ

紀の國建設
受け取る

一人でも多くの血液疾患患者の救いになれば。紀の國建設（本社・函館）は26日、骨髓ドナー休暇制度の導入に伴い、鈴木直道知事と日本骨髓バンクの小寺良尚理事長名のメッセージを受



け取ったII写真。

骨髓提供のために社員がドナーとして入院する際、有給休暇ではなく特別休暇として扱う制度。道の働き方改革推進企業認定でポイント付与の対象になっている。

同社は働き方改革などに取り組み中で、制度を採用済みだった小金澤組（本社・苫小牧）から助言を受けて導入を決めた。渡島・檜山管内では初となる。

当日は渡島総合局保健環境部保健行政室の酒井仁保健行政室長らが同社を訪問し、紀國隆一社長にメッセージを手渡した。感謝を伝え、一層の取り組み普及に協力を呼び掛ける内容となっている。

紀國隆介専務は「研修会などで社員に周知するとともに、協力会社にも知ってもらいたい」と話していた。（函館）